

## イントロダクション

### ■2013年を振り返って

昨年末に発足した自公政権による経済政策によって、明るい話題を聞くことができた。2014年は成長戦略を具体的に実行できるよう、現在行われている国会で、実行力のある戦略特区法案が成立されることを期待したい。消費税率引き上げ後の消費の低迷が予想される中で、それをいかに乗り越えることができるかが2014年のひとつのポイントであり、成長戦略と経済対策の成果が問われる1年になると予想する。

本所では、ニュー京商ビジョン・セカンドステージの最終年度として、知恵ビジネスの取り組みの「見える化」に取り組んだ。「知恵ビジネスメッセ」では多くの方に来場いただき、知恵ビジネスへの関心の高さが伺えた。

3期目がスタートし、2014年はニュー京商ビジョン・サードステージで掲げた重点事業プランに沿って、施策を具体的に始動させていく。本所が取り組んできた知恵ビジネスの育成を定着させ、企業のマッチングや販路開拓などの取り組みを拡充させるとともに、オール京都の支援環境をさらに整備し、知恵ビジネスが次々と自律的に生み出されていく連鎖反応を起こす「知恵の連鎖」をコンセプトに施策を展開していく。

今年度は会津若松商工会議所との「相互交流 Year」でもあった。この1年間、会津若松と観光、物産、伝統工芸など様々な分野で交流し、絆を深めることができた。「八重の桜」最終回が放映される12月15日に、会津若松商工会議所の役員・議員を招き、京都「八重の桜」応援協議会とのクロージングミーティングを開催する。

## 時事の話題

### ■景況について

先日発表された14年3月期の上場企業の業績予想では、輸出関連企業を中心に黒字化が進んでおり、円安による業績改善の動きがみてとれる。収益改善の動きを受けて、京都においても、賃上げに前向きな大手企業も出てきた。そこで本所では、10~12月期の「経営経済動向調査」において今年度と来年度の賃金動向を調査しており、速報値を報告したい。

今年度は大企業・中小企業ともに、約3割以上の企業がベースアップ、または一時金の増額を実施した・実施する見込みと回答している。一方、約60%の企業が、今年度も来年度も、賃金は「現状維持」と回答している。賃上げや雇用拡大が、中小企業・小規模事業者に広く行き渡るには、もうしばらく時間を要するだろう。賃金の引き上げにあたり重視する項目では、9割の企業が自社業況、3割の企業が国内景気を重視している。「経済の好循環」が実現し、経営者が自社業況の改善に確信を持つことができれば、個別の企業の判断で、賃金の上昇も期待できるだろう。

また、自社業況の速報値について、中小企業のBSI値が2年ぶりにプラスとなり、大企業のBSI値を上回った。中小企業の経営環境にも改善の兆しが見えてきたようである。

本所としては、経済情勢が明るい時にこそ、事業者の経営を軌道に乗せるために、支援体制を強化していく。中小企業経営支援センター洛央支部の年末の受付時間延長や、中小・小規模企業の悩みや課題を解決するために専門家とのマッチングを図る「がんばる経営応援専門家ネットワーク」事業を実施する。

## 京都商工会議所の動き

### ■中国旅行関係者招聘事業について

京都をはじめ、大阪・神戸・大津・奈良・和歌山の6商工会議所では、12月上旬から中旬にかけて、中国の富裕層の取り込みやインセンティブツアーの招致を目的に、旅行関係のキーパーソンを関西に招聘する。昨年6月には、関西6商工会議所のトップが、上海並びに広州を訪問し、工商業連合会のメンバーやメディアなどに対して、関西の魅力を伝える広域観光プロモーションを行った。今年は、京都・奈良・大津を巡るコースと、和歌山・大阪・神戸を巡るコースをそれぞれ設定し、食文化、文化体験、産業観光など、経済界ならではの視点から、実際に関西の魅力を体験してもらおう。外国人観光客の観光需要の取り込みを積極的に進めたい。

## 記者からの質問事項

### ■賃金動向について、3割の企業が前向きな回答をしたことについて、どうお考えか。

観光事業者に波及効果が広がっているようだ。観光産業がけん引し、賃金上昇できる中小企業が増えてきているのではないか。

### ■消費税率引き上げの影響か、今年度より来年度が下がっている点について、どう思うか。

大企業を中心に、来年度以降の景気見通しに確信を持ってない企業が多く、賃上げの決心ができていないことが要因だろう。一方で、中小企業の下げ幅が小さい点については、観光関連事業で着実に観光客が増える見通しがあり、賃上げを維持する傾向があるのではないか。

### ■自社業況について、中小企業が大企業を上回った傾向をどう見ているか。

大企業でも業績改善にまだつながっていないところがある。一方で、中小・小規模事業者には観光関連のプラス要因があり、それによって中小企業の数字が底上げしているのではないか。

### ■和食ユネスコ無形文化遺産登録について、感想を伺いたい。また、登録後のイベントの予定などあれば、伺いたい。

オール京都で認定に向けた努力をしている。食品の虚偽表示問題の影響が気になりだが、早くそれ払しょくし、問題を収集する取り組みが必要である。現状を整理した後に、行政とともに前向きな施策を打っていくことになるのではないか。

### ■食品の虚偽表示問題についての認識を伺いたい。

消費者の信用を大きく損ねるものであり、京都の食品・飲料業界を中心に経済全体への負の影響を懸念している。本所では、このような社会情勢を踏まえ、食品表示のあり方についてのセミナーを12月20日に開催し、業界関係者の啓発に努めていく。

以 上

京都商工会議所 経営経済動向調査（10月～12月期）

付帯調査「賃金動向について」【速報値】

四半期ごとに実施する「経営経済動向調査(BSI調査)」の平成25年10～12月期の調査に付帯し、賃金動向について、京都企業を対象に調査を実施した。

1. 調査概要

調査時期：平成25年10月30日～11月12日

調査内容：賃金動向

調査対象：京都府内に本社・本店を有する企業580社

回答企業：454社

調査方法：郵送によるアンケート方式

2. 調査結果(数値集計)

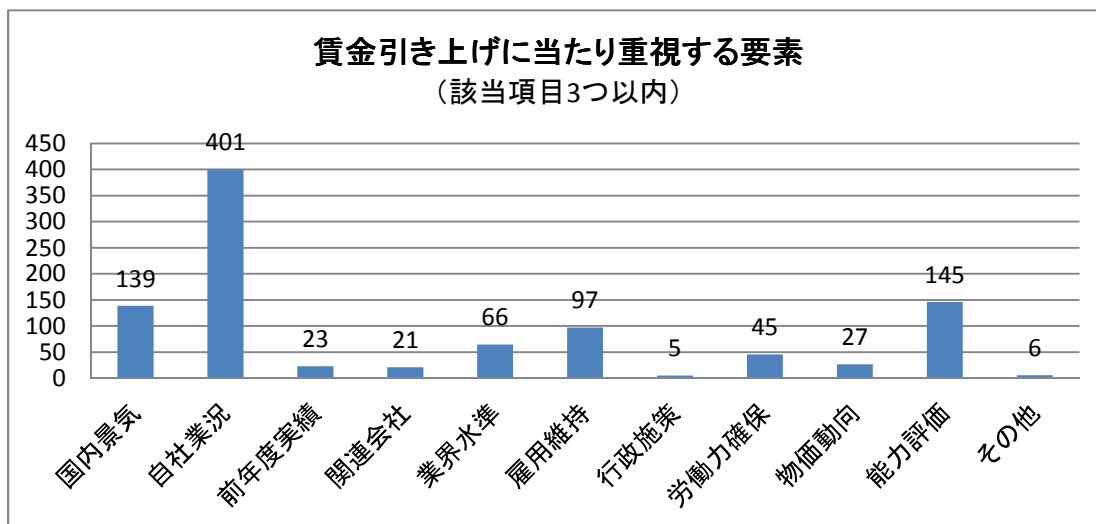
Q1. 今年度の賃金についてお尋ねします。

今年度		賃上げを実施			現状維持	賃金引き下げ	その他	計 ※有効回答数
		ベースアップを実施	一時金を増額	両方を実施				
全業種	全体	79	63	15	270	8	17	452
		17.5%	13.9%	3.3%	59.7%	1.8%	3.8%	100.0%
		34.7%						
	大企業	24	23	1	74	1	7	130
		18.5%	17.7%	0.8%	56.9%	0.8%	5.4%	100.0%
		36.9%						
中小企業	55	40	14	196	7	10	322	
	17.1%	12.4%	4.3%	60.9%	2.2%	3.1%	100.0%	
	33.9%							

Q2. 来年度の賃金についてお尋ねします。

来年度		賃上げを実施			現状維持	賃金引き下げ	その他	計 ※有効回答数
		ベースアップを実施	一時金を増額	両方を実施				
全業種	全体	72	44	9	283	6	34	448
		16.1%	9.8%	2.0%	63.2%	1.3%	7.6%	100.0%
		27.9%						
	大企業	20	6	1	81	1	19	128
		15.6%	4.7%	0.8%	63.3%	0.8%	14.8%	100.0%
		21.1%						
中小企業	52	38	8	202	5	15	320	
	16.3%	11.9%	2.5%	63.1%	1.6%	4.7%	100.0%	
	30.6%							

Q3. 賃金引上げ(引き下げ)にあたり重視する要素(該当項目3つ以内回答)



京都商工会議所 経営経済動向調査 大企業及び中小企業における自社業況判断について

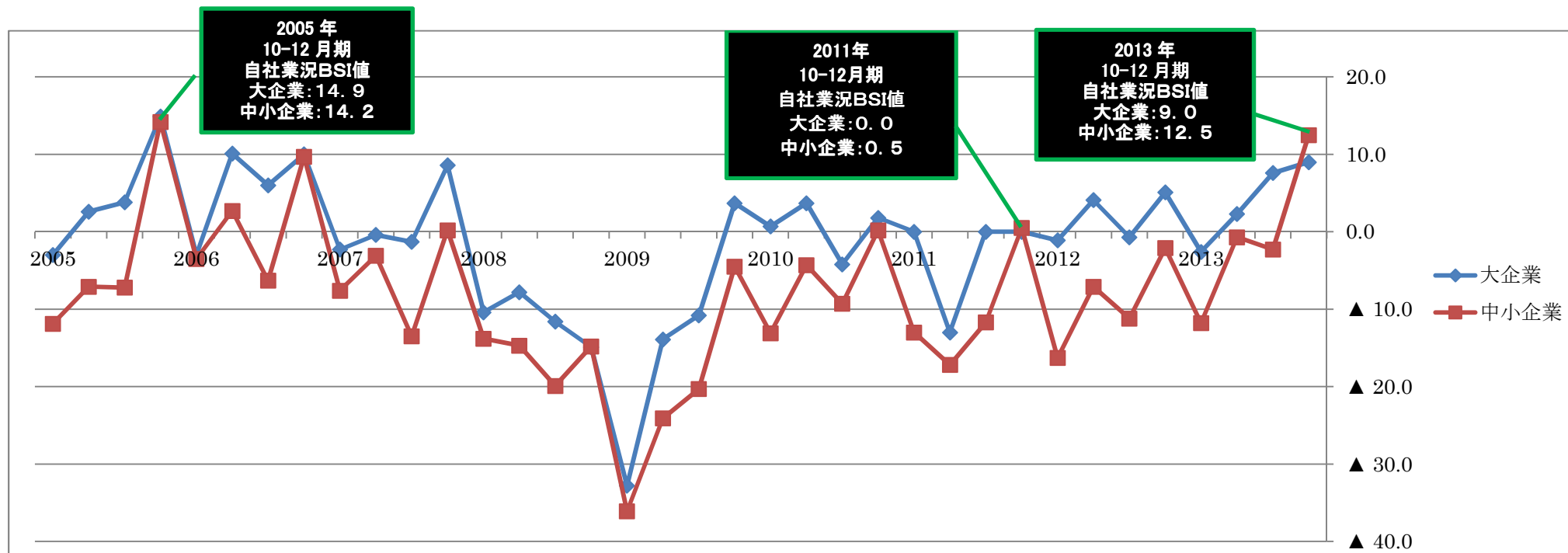
<速報値>

- 今期（2013年10～12月期）実施の経営経済動向調査における自社業況BSI値は、2年ぶりに中小企業（12.5）が大企業（9.0）を上回った。
- 中小企業の自社業況BSI値が2桁のプラスになるのは、2005年10～12月期以来8年ぶり。
- 総計で3期連続プラスになるのは23年ぶり。

※京都商工会議所では、京都府内の企業に対して四半期ごとに景気動向に関するアンケート調査を行い、BSI値を算出している。  
BSI値は、調査期と調査前期を比較して、「強気」「楽観」ならプラス、「弱気」「悲観」ならマイナス（▲）で表すもので、算出方法は、上昇回答から下降回答を差し引き、2分の1を乗算。

<過年度の推移>

	2010 1-3	2010 4-6	2010 7-9	2010 10-12	2011 1-3	2011 4-6	2011 7-9	2011 10-12	2012 1-3	2012 4-6	2012 7-9	2012 10-12	2013 1-3	2013 4-6	2013 7-9	2013 10-12
総合	▲ 9.2	▲ 1.9	▲ 7.9	0.7	▲ 9.3	▲ 15.9	▲ 8.3	0.2	▲ 12.0	▲ 4.0	▲ 8.3	0.0	▲ 9.2	0.1	0.2	11.5
大企業	0.7	3.7	▲ 4.2	1.8	0.0	▲ 13.0	0.0	0.0	▲ 1.1	4.1	▲ 0.7	5.1	▲ 2.6	2.3	7.6	9.0
中小企業	▲ 13.1	▲ 4.3	▲ 9.3	0.2	▲ 13.0	▲ 17.2	▲ 11.7	0.5	▲ 16.3	▲ 7.1	▲ 11.2	▲ 2.1	▲ 11.8	▲ 0.7	▲ 2.3	12.5



## 京都商工会議所中小企業経営支援センター 年末における経営相談窓口の時間延長について

京都商工会議所では、厳しい経営環境下におかれている中小・小規模事業者の資金繰り、経営改善を支援するため、下記の通り年末における経営相談窓口の時間延長を実施します。

- 実施期間：平成25年12月16日(月)から27日(金)まで（土・日・祝日を除く毎日）
- 受付時間：午前9時～午後7時まで ※通常は午前9時～午後5時まで
- 実施場所：京都商工会議所 洛央支部  
[京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル1階]  
TEL075-212-6460  
※洛北・洛南・洛西の各支部は通常通り午前9時～午後5時まで
- 相談内容：資金繰り相談(マル経融資、日本公庫、府・市制度融資等)  
経営改善相談など
- その他：午後5時以降は事前予約可(予約なしでも相談できます)

なお、年始は1月6日(月)から通常通り営業します。

以 上

京都経済記者クラブ 各位

平成 25 年 11 月 26 日

京都商工会議所 中小企業経営支援センター

## 「がんばる経営応援専門家ネットワーク」 発足会および懇親交流会 取材のお願い

京都商工会議所では、複雑化・多様化している中小企業の経営課題を早期解決に導くため、士業専門家との連携を強化する「**がんばる経営応援専門家ネットワーク**」事業をスタートいたします。これは、厳しい経営環境に直面する中小・小規模の事業者が抱えるさまざまな悩み・課題に対して、各分野の専門家である士業の皆様の知恵と京商がもつ幅広いネットワークを活かして、より高度な経営支援につなげていくために実施していくものです。

**10月30日(水)に、相談者が自社の経営課題解決のために最適な士業専門家を検索できるWEBサイト (<http://www.kyo.or.jp/kyoto/senmonka/>) を開設した**ことを皮切りに、いよいよ本格的な事業が始まります。

今回、**本事業の発足会ならびに登録士業の懇親交流会**を下記の通りで開催いたします。本事業を積極的に進め、経営者の高齢化や来年度に予定されている消費増税など、経営環境が一層厳しさを増す中小企業に対して、京商と専門家のネットワークをより強固にすることであらゆる経営課題に対応できる支援体制を築いて参ります。当日の取材及び貴紙等への記事掲載について、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

### 記

- と き 平成25年11月28日(木)  
発 足 会 16:00~17:00  
懇親交流会 17:00~18:00

- ところ 発 足 会 京都商工会議所「教室」(2階)  
懇親交流会 " 「チェンバーサロン・議員クラブ」(3階)

- 備 考 本事業の概要については別紙資料をご覧ください。

以 上

本件担当：京都商工会議所 中小企業経営支援センター  
洛央支部 大竹・今井  
TEL 075-212-6460 FAX 075-212-6920  
E-mail : ootake-j@kyo.or.jp

# がんばる経営応援専門家ネットワーク 事業概要

## 1. 事業目的

中小・小規模事業者の経営課題が多様化・複雑化するなかで、専門領域の枠を超えた専門家ネットワークを構築し、京商と各種専門家の連携を強化することで経営支援活動の拡充を図る。

- ① 専門領域の枠を超えた専門家ネットワークを構築し、京商と専門家の連携を強化することで、中小・小規模事業者への多様な経営支援を創造する。
- ② 専門家のさらなる活躍の場を広げ、多様化・複雑化する経営課題の解決につなげる。

## 2. 登録できる専門家

行政書士／公認会計士／司法書士／社会保険労務士／税理士／中小企業診断士／弁護士／弁理士

### ＜登録要件＞

- ① 個人資格者としての登録であること
- ② 京都商工会議所の会員であること

※ただし、事務所が京商会員であれば登録可とするが、登録は個人単位とする

- ③ 専門家としての事務所を設けていること・・・など

### ＜登録会費＞

年間3,000円（※H26.3.31分までは無料）

### ＜登録専門家数＞

登録人数：137名（延べ資格者数：171名）※平成25年11月22日現在

（内訳）行政書士：13名　公認会計士：21名　司法書士：7名

社会保険労務士：28名　税理士：60名　中小企業診断士：19名

弁護士：19名　弁理士：4名

## 3. 事業内容

### （1）専門家検索ウェブサイトの開設

⇒中小企業など専門家の助けを必要としている方と、高度で専門的な知識を有する専門家のマッチングの場を作り、専門家が活躍できるフィールドを広げる

⇒平成25年10月30日(水)に公開 (<http://www.kyo.or.jp/kyoto/senmonka/>)

### （2）ネットワークに参加する専門家の交流会・京商との懇談会

⇒専門家間または京商の経営支援員等と相互の交流・意見交換をはかり、中小企業を支えるためのより良い経営支援体制を築く

⇒平成25年11月28日(木)に第1回を開催

**(3) 登録専門家を活用したセミナー・講演会等の開催**

⇒登録専門家の有する知識・知恵をいかした得意分野に関するセミナーや講演会などを提案  
いただく会を開き、その中からいくつかを京商主催で開催する  
⇒来年度以降に実施予定

**(4) 「京商専門家派遣制度」等での専門家活用の推進**

⇒経営支援員が行う専門家派遣について、登録専門家を中心により多くの専門家の中から、  
相談者の課題解決のために最適な専門家を派遣する

**(5) メールマガジン等による京商・国・京都府等の施策情報提供**

⇒本所で行うセミナーや補助金、国や京都府などの施策情報等について、メールマガジンや  
郵送などでお知らせ

以 上



**関西6商工会議所・広域観光推進検討委員会  
平成25年度中国旅行関係者招聘事業**

### 1. 趣旨

急増する東アジアからの観光客の受入、とりわけ富裕層の取り込みをはじめ、企業や団体などが実施するインセンティブツアーの招致は、大きな経済波及効果が期待されるだけでなく、関西各都市のブランド発信につながるなど、観光の質的転換を図る観点からも戦略的に取り組む必要がある。そこで、近畿運輸局との連携のもと、関西の6商工会議所（京都、大阪、神戸、大津、奈良、和歌山）が平成24年度に実施したトッププロモーションの際、現地で懇談した経済団体及び現地メディア記者を招聘して、産業観光をはじめ経済団体ならではの内容を盛り込んだ、関西観光をPRするための中国旅行関係者招聘事業を、ビジットジャパン補助金を活用して実施する。

### 2. 経緯

**平成24年度 関西6商工会議所トッププロモーションの実施（関西の魅力の発信）**

日 程 平成24年6月7日～9日

訪 問 中国／上海、広州

参加者 関西6商工会議所トップ（団長：立石京都商工会議所会頭）

内 容 現地旅行会社およびマスコミ向け観光セミナー／工商業連合会幹部との懇談会  
現地有力企業向け観光セミナー・レセプション

**平成25年度 中国旅行関係者招聘事業の実施（関西の魅力の実体験）**

### 3. 事業内容

2つの周遊コースを設定し、以下の要素等を盛り込みながら関西の魅力をアピールし、中国からのインバウンドの促進を図る。

- ・産業観光…中国人の関心が高い関西企業の視察
- ・食文化紹介…例えば「おもてなし」をテーマに、懐石料理に代表されるような盛りだくさんの器や食事の空間、季節感あふれる鮮やかな彩りの料理などについて説明した上で、実際に料理を召し上がってもらう。

《コース設定》

**コース① 京都、奈良、大津 [12月10日（火）～13日（金）] ※詳細裏面参照**

招聘者（富裕層）

庄宇翔（ズワン・ユーシャン）氏

携程旅行网 副総裁

姜偉浩（ジャン：ウェーハオ）氏

春秋国际旅行社有限公司 副総経理

招聘者（プレス）

管海鷹（グアン・ハイイン）氏

雑誌「旅遊天地」所属記者

関 蓓（グアン・ペイ）氏

VLIFE・創意 総編集長

**コース② 和歌山、大阪、神戸 [12月16日（月）～19日（木）] ※詳細裏面参照**

招聘者（富裕層）

高世林（ガオ シーリン）氏

広東省民間企業投資商会副会長

※他1名

招聘者（プレス）

苑喜全（ユエン シーチュエン）氏

南方都市报 総経理

馬 磊（マー レイ）氏

搜狐焦点 華南地域 総経理

## ■ コース① 京都、奈良、大津 [12月10日(火)～13日(金)] (予定)

### 12月10日(火)

関西国際空港着 ⇒ (京都へ移動) ⇒ 体験(聞香、和菓子作り等) ⇒ 企業視察・ショッピング(堀金箔粉株式会社) ⇒ 全体交流会(於: 柊家旅館、宿泊/舞妓のもてなし、関西経済人によるプレゼンテーション)

### 12月11日(水)

見学(富裕層: 京都御所、桂離宮、修学院離宮、金閣寺のうちいずれか、プレス: 京都試作ネット等) ⇒ 企業視察(伏見の酒蔵) ⇒ 昼食 ⇒ (奈良に移動) ⇒ 特別見学(玄奘三蔵院伽藍・平山郁夫 大唐西域壁画) ⇒ 企業施設(奈良筆・化粧筆あかしや) ⇒ ショッピング(なら和みショップ) ⇒ 夕食・宿泊(奈良ホテル)

### 12月12日(木)

見学(東大寺) ⇒ 体験(鹿寄せ) ⇒ 若草山より市内を一望(雨天時: 奈良県庁) ⇒ (大津へ移動) ⇒ 昼食(松喜屋<近江牛>) ⇒ 体験(ミシガンクルーズ: 特別室にてティータイム 近江茶+三井寺力餅) ⇒ 体験(サムライ剣舞 於: 旧大津公会堂ホール) ⇒ 視察(大津絵の店、REAL-f<立体写真造形技術>のうちいずれか) ⇒ 大津商工会議所観光・運輸部会との交流会(於: おごと温泉「京近江」、宿泊、花火鑑賞)

### 12月13日(金)

(ケーブルカーにて移動) ⇒ 特別拝観(比叡山延暦寺) ⇒ (京都へ移動) ⇒ ショッピング ⇒ 昼食 ⇒ (関西国際空港へ移動) ⇒ 関西国際空港発

## ■ コース② 和歌山、大阪、神戸 [12月16日(月)～19日(木)] (予定)

### 12月16日(月)

関西国際空港 ⇒ 見学(和歌山マリーナシティ・黒潮市場) ⇒ 企業視察(中野BC株式会社) ⇒ 夕食・宿泊(ロイヤルパインズホテル)

### 12月17日(火)

和歌山電鉄・貴志-和歌山駅間乗車(たま電車・いちご電車・おもちゃ電車のいずれか) ⇒ 昼食(がんこ六三園) ⇒ (大阪へ移動) ⇒ 視察(都市再開発拠点 グランフロント大阪) ⇒ ショッピング(阪急うめだ本店 ファッションナビサービスの体験等) ⇒ 体験(チャータークルーズ) ⇒ 夕食 ⇒ 宿泊(ホテルニューオオタニ大阪)

### 12月18日(水)

見学・朝食(大阪市中央卸売市場/オプション) ⇒ 視察(ユニバーサル・スタジオ・ジャパン) ⇒ (新幹線にて神戸へ移動) ⇒ 全体交流会(於: ホテルオークラ神戸 関西経済人によるプレゼンテーション) ⇒ 体験(コンチェルト ティークルーズ、船内にて「神戸スイーツ」プレゼンテーション) ⇒ 見学(六甲ガーデンテラス 夜景観賞) ⇒ 夕食(有馬温泉) ⇒ 宿泊(有馬グランドホテル)

### 12月19日(木)

産業観光(灘の酒資料館、カワサキワールド、アシックススポーツミュージアム、人と未来防災センター等のうちいずれか) ⇒ (関西国際空港へ移動) ⇒ 昼食 ⇒ 関西国際空港発